

令和1年度事業報告書

学校法人法林寺学園

1, 法人の概要

教育方針

仏教精神を教育の場に活かし、すべての物に感謝の念と、人をいたわる慈悲の心を養い、豊かな情操と道徳心の芽生えを育てる。

日常生活の基本的週間を身につけ、考える力や創造力を伸ばし、自主独立の心を育て、よき社会人となる基礎を身につけることを、本園の教育方針としている

2, 園児数

(令和元年5月1日現在)

	園則上	園則上		実際の状況		左の内訳	
		学級数	定員	学級数	園児数	男児	女児
歳児							
3歳児	4	100	3	46	24	22	
4歳児	3	90	3	53	30	23	
5歳児	3	90	2	56	29	27	
計	10	280	8	155	83	72	

3, 役員・教職員

役員 理事 6名
監事 2名
評議委員 13名

職員 園長 1名
教諭 11名
講師 7名
事務 1名

4, 事業の概要

保育内容

学年・担当を超えた全体の管理が方向性を持って行われていない。
先のことを考えた上で全体の構成・目標を定め、検討することが必要かと思われる。

外部アピール

ホームページを中心に伝えることは増えていると感じる。
しかし、内容によってはもう少し深く表現する一用がある。

障害児保育

療育機関との連携を強め、入園前から状況がわかると事前の準備ができる。
個人的な指導よりチームとして個々の園児に対応することによって職員一人一人に余裕が生まれることは良かった。
それらの部分が全体の保育のレベルを向上させることにつながっている。

研修

事例をもとにある程度の準備はできてきた。
職員一人一人の防災に対する意識は確実に上がっている。
新しい試みを積極的に取り入れている。

新卒学生就職に関わるシステム作り

就職フェア等の参加により学生の興味を引くことができ、採用については満足いくものとなった。